

平成20年度の
実績報告

1. 基本指標

市民一人当たりの蔵書冊数(図書)(蔵書冊数÷市人口)	3.9冊/人
登録率(市内在住個人登録者数÷市人口)	22.3%
一日平均貸出冊数(各図書館の一日平均の合計)	8,322.7冊/日
蔵書回転率(個人貸出数÷蔵書冊数)	3.1回
市民一人当たりの貸出数(個人貸出数÷市人口)	12.6冊/人
登録者一人当たりの貸出数(個人貸出数÷個人登録者数)	42.8冊/人

2. 登録

※登録者数は有効登録者数。登録者のうち、当該年度(4月から翌年3月までの1年間)登録者数の推移に貸出回数が1回以上ある利用者の数。

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
登録者数(人)	49,536	51,201	52,044	51,488	51,511	51,680	57,280

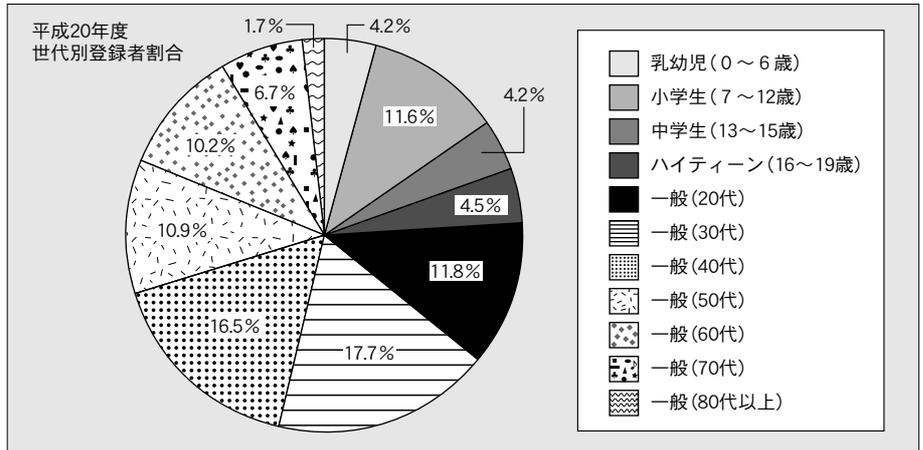
☆20年度の増加が顕著ですが、保谷駅前図書館開館の影響と考えられます。

平成20年度男女別登録者数

	登録者数	構成比
男	22,037人	38.5%
女	35,243人	61.5%
計	57,280人	100%

平成20年度世代別登録者数

世代	登録者数(人)
乳幼児(0~6歳)	2,386
小学生(7~12歳)	6,651
中学生(13~15歳)	2,392
ハイティーン(16~19歳)	2,555
一般(20代)	6,760
一般(30代)	10,152
一般(40代)	9,461
一般(50代)	6,244
一般(60代)	5,839
一般(70代)	3,855
一般(80代以上)	985
合計	57,280



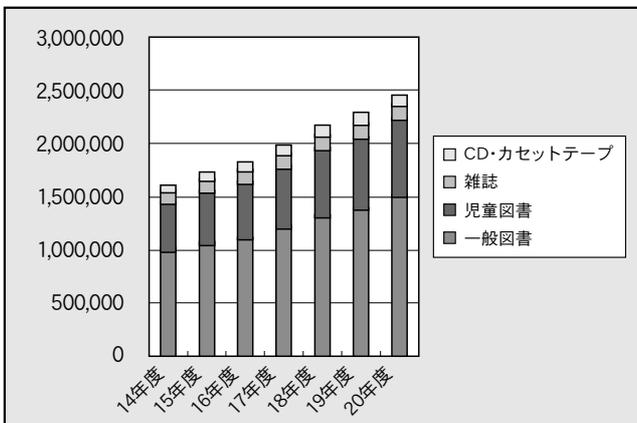
☆最も多いのは30代で、勤労世代である20代~50代が全体の56.9%を占めています。

3. 蔵書

20年度蔵書数

資料種別	所蔵数
一般図書(冊)	510,574
児童図書(冊)	161,232
地域行政資料(冊)	83,471
雑誌(冊)	22,654
C D・カセットテープ(点)	15,718

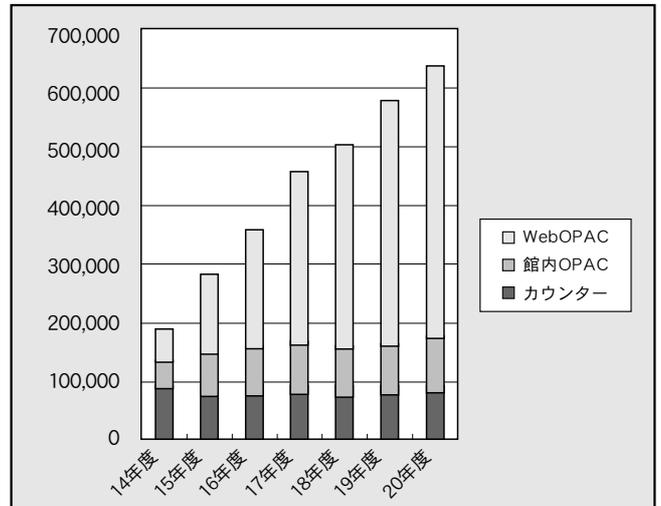
4. 貸出



☆一般図書は1.52倍、児童図書は1.60倍に増加しています。

※地域行政資料は一般図書に含む。

5. 予約



☆カウンターは減少、館内OPACは2.08倍、WebOPACは8.15倍に増加と、WebOPACによる予約の増加が顕著です。WebOPACによる資料検索や予約申し込みは幅広い世代に利用されていますが、特にインターネット利用に慣れている20~40代の利用が増えていると推測されます。

※インターネットによる未所蔵図書予約はWebOPACに含む

合併後の主な取り組み

平成14年6月1日~	図書館ホームページ開始 WebOPAC及び館内OPACでの資料検索・予約受付の開始	※OPAC=利用者用検索機
平成15年7月1日~	図書館電話サービス及びメールによる予約連絡の開始	
平成17年9月1日~	インターネットによる未所蔵図書の予約受付の開始	
平成17年9月1日~平成18年3月31日	図書・雑誌の貸出数・予約数無制限の試行	
平成18年4月1日~	図書・雑誌の貸出数の上限を10冊から30冊に、予約数を無制限から上限30冊に変更 中央図書館の開館日及び開館時間変更(祝日の月曜日開館・平日午後8時まで開館)	
平成20年4月1日~	中央図書館の開館日変更(年末年始を除くすべての祝日を開館)	
平成20年6月1日~	第2期図書館管理システム稼働・ICタグ資料管理システム導入	
平成20年6月29日~	保谷駅前図書館開館(祝日開館・平日夜間開館)	